

松尾 どうもありがとうございました。別途、内閣官房さんが意見交換会をなさっていて、いろんな国民からの意見を聞いていると思います。そこでわれわれが非常に驚いたのは、両極端の1と6という選択肢が非常に多いんですね。意外なほど両極端に分かれるという現状でして、予想外に、人によって考え方が全然違うということがあると思います。

今日もいろんな考え方の人もいらっしやいまして、多分ここにはいないと思いますが、「そもそも温暖化なんて嘘だ」と言う人も世の中にはかなりいます。そういった中で、擦り合わせしていくことが非常に重要だと思います。

実はそもそも、「目標」というものそのものに対する考え方もいろいろありまして、取りあえず高い目標を出してさえおけば、どんどん進むだろうと言う人もいるし、目標を立てるからにはちゃんと守らなくちゃいけないと思う人など、いろいろいると思います。

たとえば京都議定書についても、そもそも初めから入らなかった国とか、目標設定をしておきながら途中でやめてしまった国とか色々ありましたけれども、個人的な意見としては、目標を立てるからには、それを守らなくてはいけないということで、やはり守ることができる目標を立てることが重要ではないかと思っています。今日はどうもありがとうございました。

以上